

2026 年 8 月 10 日

各 位

株式会社UNIVA・Oakホールディングス

FIBA 主催「3人制プロバスケットボール (3x3)」世界大会 〔FIBA 3x3 Uenohara Challenger 2026〕開催

当社の子会社・株式会社UNIVA RBL（本社：東京都港区、代表者：代表取締役社長 Dr Rohit Bakshi）が展開する「3人制プロバスケットボールリーグ」（名称「Royal Basketball League」、以下「RBL」といいます。）は、「RBL Season 1」を本年5月の新宿 Round を皮切りにこれまで全国5カ所で開催してまいりましたが、去る8月8日、9日の二日間、その最後を飾るFIBA主催「FIBA 3x3 Uenohara Challenger 2026」が上野原市役所特設コートにおいて開催されました。

※詳細は「RBL (3x3)」サイト (<https://www.3x3rbl.com/topics/62>) もご参照ください。

「FIBA 3x3 Uenohara Challenger 2026」においては、FIBA 3x3 World Tour Debrecen Masters（デブレツェン・マスターズ）への出場権を懸け、「RBL Season 1」のRound 1・Round 2を勝ち抜いた国内トップ5チームも含め世界各国から集まった強豪チームによる熱戦が繰り広げられた結果、Liman（リマン／セルビア）が激戦を勝ち抜きその頂点に立ちました。また、Limanは、惜しくも決勝で敗れたToulouse（トゥールーズ／フランス）及び3位に入賞したShanghai（上海／中国）と共にFIBA 3x3 World Tour Debrecen Masters への出場権を獲得しました。

「上野原から世界へ」世界への切符を懸けて繰り広げられた数々の好プレーと熱戦は、3x3のスピード、迫力、そして一瞬で試合の流れが変わる醍醐味を存分に感じさせるものとなりました。Liman、Toulouse、Shanghai の3チームのデブレツェン・マスターズでの戦いにも是非ご注目ください。

なお、「RBL Season 1」5Roundを終え、また今般「FIBA 3x3 Uenohara Challenger 2026」が大成功を収め、本年の日本におけるRBL公式イベントは全日程を終了いたしました。各開催地におきまして数々の好プレーと熱戦を繰り広げた選手たち、会場に足をお運びいただき熱い声援をいただきました地元の皆様、温かいご支援を頂きましたパートナー・スポンサーの方々、そして会場におきましてご尽力いただきました運営関係者の皆様に対し、この場を借りまして厚く御礼申し上げます。

来年も、RBLは「Powered by Passion」（この情熱が奇跡を起こす）の理念の下、情熱と才能を持った選手たち、地域の皆さま、そしてパートナーのご支援により、「共創」による成長を続けてまいります。そして、当社グループは、RBL事業の今後の成長性に着目し、「新たな市場を切り拓き、事業を開拓していく」というそのコンセプトの下、引き続き精力的に支援してまいりますので、皆様からの一層のご支援をお願い申し上げます。

以 上